

日付：2021年3月27日（土）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	30年以内に震度6弱以上太平洋側確率について	日経 1:47 ライフ・損害保険	<ul style="list-style-type: none"> 全国で震度6弱以上の地震の確率等を示した「全国地震動予測地図2020年版」を公表 同地図では、過去に発生した地震の記録や地形が持つ揺れやすさの特徴などで算出 算出するのは2018年以来。20年版では、関東地方は地盤が固く揺れにくい等の詳しい調査結果を計算に反映させたほか、各地方の細かい地形の情報や東日本大震災の余震の記録も追加（18年版までは東日本大震災の余震データが不十分で、計算から除く） 関連記事が47面にもあるが、これだけ%の増減が高いと、参考にしづらく、正確性に疑問 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地元の話から、損害保険（地震）に活用 ■ 現在の加入状況の最新化 ■ 災害対策グッズを活動物資として活用等
2	ダークパターン、消費者サイトで客に不利について	日経 1 大見出し・投資	<ul style="list-style-type: none"> ネット通販などのサイトで、消費者のスキを突いて余分な注文などを促す仕掛けが横行 これは「ダークパターン」と呼ばれ欧米で規制が進む。日本でも、国内主要サイトの6割でダークパターンが確認されているものの対応に遅れており、消費者保護に課題 例として、米アマゾン・ドット・コムの有料サービス「アマゾンプライム」に関し、解約が困難等 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本日の大見出しとして情報をアップデート
3	高齢者接種（ワクチン）GW後拡大について	日経 2:47 がん・医療保障	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスワクチンの自治体への配送計画を発表 4月5日の週にまず5万人分で、それから12日と19日の週に24万人分ずつ、26日の週に85万人分、5月9日までにさらに195万人分、5月10日と17日の週に高齢者向けにおよそ490万人分を送るスケジュールで、計820万人分で、6月末までに配送を完了する計画 重いアレルギーは、58万回中47件（米ファイザー製）。一方、2回目の接種では37.5度以上の発熱が35.6%（1回目3.3%）、頭痛が49%（同21.2%）等と、1回目より大幅に増（47面） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ関連の最新の話 ■ 医療保障の最新化や拡充 ■ 万が一（副作用）への備えも含め
4	その他 TOPIX	ライフ ライフ 積み立て 損害保険 損害保険	<ul style="list-style-type: none"> 日経20 エネルギー代、家計圧迫⇒エネルギーコスト（電気やガス、ガソリン等）が2万4188円/月で、家計の1割。下がる気配なし 日経24 介護保険料、見直しへ⇒2021年度は保険料が見直される年で、さらに上昇の可能性。2000年のスタートから約2倍 日経26 年金改正 施行日の年齢で差⇒公的年金の「繰り上げ受給」の減額率が来年4月1日から下がる（0.5⇒0.4%）等 日経47 富士山溶岩流の噴火ハザードマップ、被害想定拡大⇒従来より溶岩流や火砕流が届く範囲が拡大（相模原市等） 日経47 無痛分娩で障害、産院3億円の賠償命令⇒無痛分娩で出産しようとした際、医師のミスで妊婦と子どもに重い障害 	

市況情報

日経平均/前日比	29,176.70	446.82	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,984.16	28.61	国債(5年)/前日差	-0.100%/ 0.000
ダウ平均	33,072.88	453.4	国債(10年)	0.080%/ 0.000
上海総合指数	3,418.33	54.74	米国債(10年)	1.683%/ 0.057
ドル円	10932-33	24銭安	中国国債(10年)	3.197%/ 0.011

今日は何の日

- ・さくらの日
- ・世界演劇の日 (World Theatre Day)

日本さくらの会が1992(平成4)年に制定。3×9(さくら)=27の語呂合せと、七十二候のひとつ「桜始開[さくらはじめてひらく]」が重なる時期であることから。日本の歴史や文化、風土と深くかかわってきた桜を通して、日本の自然や文化について関心を深める日

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：**繊細さと大胆さを兼ね備えた人**

長所

- ・想像力が豊か
- ・他人を活かすことが上手い
- ・お金の管理が正確

短所

- ・涙もろ過ぎる
- ・他人を疑う傾向にある
- ・枠にはめた考え方をする

誕生日花：ヒヤシンス

花言葉：白のヒヤシンスの花言葉は「控えめな愛らしさ」

誕生日カラー
赤色



本日の深掘りウォッチ：全国各地の今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率

全国地震動予測地図2020年版の特徴

- 日本海溝沿いのプレート間巨大地震や南海トラフ沿いで発生する大地震について従来よりも震源域の多様性を考慮したモデルに変更
- 震源断層を予め特定しにくい地震のモデルの改良（詳細右記）と地下構造モデルの改良
- 地震発生確率の評価基準日変更（2020年1月1日）
※横浜市役所は移転後の位置（2020年6月29日に全面移転）
※鳥取市役所は移転後の位置（2019年11月15日に全面移転）

なお、2018年版に比べて、主に以下の違いがある

1. 東北地方や関東地方北部の太平洋側では、東北地方太平洋沖地震後の地震活動を考慮したことによる確率の増加
2. 関東地方では、増幅率の計算に用いる浅部地盤構造モデルを改良したことによる確率の増減
3. 山梨県・静岡県・長野県東部では、南海トラフ沿いで発生する大地震の震源域について従来よりも多様性を考慮したことによる確率の減少

各地	2020	差	2018	2017
札幌市	2.2%	0.6%	0.9%	1.6%
石狩（札幌市）	2.2%	0.6%	0.9%	1.6%
渡島（函館市）	1.5%	0.0%	1.1%	1.5%
檜山（江差町）	1.4%	0.3%	1.1%	1.1%
後志（倶知安町）	6.4%	1.3%	3.6%	5.1%
空知（岩見沢市）	12.0%	2.0%	6.2%	10.0%
上川（旭川市）	0.8%	0.2%	0.4%	0.6%
留萌（留萌市）	2.4%	0.6%	1.7%	1.8%
宗谷（稚内市）	1.6%	0.5%	1.1%	1.1%
オホーツク（網走市）	4.1%	0.4%	1.3%	3.7%
胆振（室蘭市）	9.1%	0.6%	5.0%	8.5%
日高（浦河町）	69.0%	-1.0%	65.0%	70.0%
十勝（帯広市）	23.0%	1.0%	13.0%	22.0%
釧路（釧路市）	71.0%	2.0%	47.0%	69.0%
根室（根室市）	80.0%	2.0%	63.0%	78.0%
青森市	5.0%	-0.7%	5.2%	5.7%
盛岡市	6.3%	1.7%	4.3%	4.6%
仙台市	7.6%	1.5%	5.8%	6.1%
秋田市	10.0%	1.9%	8.0%	8.1%
山形市	4.2%	0.4%	3.6%	3.8%
福島市	9.3%	2.2%	6.7%	7.1%

各地	2020	差	2018	2017
水戸市	81.0%	0.0%	81.0%	81.0%
宇都宮市	13.0%	-1.0%	13.0%	14.0%
前橋市	6.4%	-0.8%	7.0%	7.2%
さいたま市	60.0%	5.0%	55.0%	55.0%
千葉市	62.0%	-23.0%	85.0%	85.0%
東京都庁	47.0%	-1.0%	47.0%	48.0%
横浜市※	38.0%	-44.0%	81.0%	82.0%
新潟市	15.0%	2.0%	13.0%	13.0%
富山市	5.2%	0.0%	5.2%	5.2%
金沢市	6.6%	0.1%	6.5%	6.5%
福井市	15.0%	2.0%	13.0%	13.0%
甲府市	36.0%	-14.0%	49.0%	50.0%
長野市	6.1%	0.4%	5.7%	5.7%
岐阜市	27.0%	0.0%	27.0%	27.0%
静岡市	70.0%	0.0%	69.0%	70.0%
名古屋市	46.0%	0.0%	46.0%	46.0%
津市	64.0%	0.0%	63.0%	64.0%
大津市	13.0%	2.0%	11.0%	11.0%
京都市	15.0%	2.0%	13.0%	13.0%
大阪市	30.0%	-25.0%	56.0%	55.0%

各地	2020	差	2018	2017
神戸市	46.0%	2.0%	45.0%	44.0%
奈良市	62.0%	1.0%	61.0%	61.0%
和歌山市	68.0%	10.0%	58.0%	58.0%
鳥取市※	9.3%	3.7%	5.6%	5.6%
松江市	4.9%	1.2%	3.7%	3.7%
岡山市	44.0%	2.0%	42.0%	42.0%
広島市	24.0%	1.0%	23.0%	23.0%
山口市	6.3%	0.4%	5.9%	5.9%
徳島市	75.0%	2.0%	72.0%	73.0%
高松市	64.0%	1.0%	62.0%	63.0%
松山市	46.0%	1.0%	44.0%	45.0%
高知市	75.0%	0.0%	74.0%	75.0%
福岡市	6.2%	-2.0%	8.2%	8.2%
佐賀市	9.2%	1.0%	8.2%	8.2%
長崎市	3.0%	0.4%	2.6%	2.6%
熊本市	11.0%	3.3%	7.6%	7.7%
大分市	55.0%	1.0%	56.0%	54.0%
宮崎市	43.0%	-1.0%	44.0%	44.0%
鹿児島市	18.0%	0.0%	18.0%	18.0%
那覇市	21.0%	1.0%	20.0%	20.0%

参考）全国地震動予測地図2020年版（地震調査研究推進本部 地震調査委員会）